社会体育事業について

■ 第22回町民フットサル大会

町民フットサルを大会を次のとおり開催します。
初心者から経験者までフェアプレーで楽しくフットサルを楽しめます。小学生以上なら年齢・性別問わず、参加できます。

日　　時	１０月１８日（日）開会：午前9時
場　　所	幌延町総合体育館
対 象 者	町　民（小学生以上）
申 込 期 日	１０月１３日（火）
申 込 先	総合体育館 生涯学習センター 教育委員会



※　小学生の部と一般の部に別れて試合をします。
※　中学生は、一般の部で大人と一緒にプレーします。

トレーニング室について

■ 新しいトレーニング器具を導入しました。

幌延町総合体育館トレーニング室では、新しいトレーニング器具として、「可変式ダンベル」と「プライオボックス」を導入しました。

・ 可変式ダンベル

「可変式ダンベル」は、15段階のダイヤル調整で、片手2.5kgから24kgまで簡単に重さの簡単に設定をすることかができます。
自分に合った重量で、様々なトレーニングが可能になりました。



・ プライオボックス

「プライオボックス」は、ジャンプ動作を通じて瞬発力や筋力を鍛える「プライオメトリクストレーニング」に使用する箱型の台（ジャンプボックス）です。
ソフトクッションタイプなので、万が一足をぶつけても安全性が高く、15㎝、30㎝、45㎝の3段階に分けることができ、それぞれの組み合わせで高さ調整や配置調整もできることから、ステップアップトレーニングや腕立て伏せなど全身の運動にも最適です。





スポーツ少年団の活動について

野球少年団　全道大会に出場

8月29日(土)に猿払村営球場で「第3回エネサンス北海道カップ争奪　第33回全道少年軟式野球大会宗谷支部予選大会 」が開催されました。
稚内野球スポーツ少年団の一員として、幌延小学校5年生の森本旺丞さん、寺本遥希さん(同5年)、富樫優太郎さん(同5年)、寺本梨来さん(同3年)、大堀楽さん(同3年)が出場し、枝幸・猿払合同チームと対戦し、4-0で勝利し優勝しました。
優勝した稚内野球少年団の同メンバーは、宗谷地区の代表として、9月12日(土)から札幌市の太陽グループ少年野球場で開催された全道大会に出場しました。
1回戦で上磯有川(渡島代表)と対戦しましたが、0－11で初戦敗退となりました。



混合の部　全道大会出場決定！
女子の部　全道大会に出場

9月6日(日)に、稚内中学校体育館で「第46回イエスタ杯北海道小学生バレーボール道北大会稚内地区予選」が開催され、幌延バレーボール少年団から、混合の部に幌延ジーライズ、女子の部には、幌延ウィングガールズが出場しました。
混合の部は、3チームによるリーグ戦が行われ、初戦で豊富ガッツと対戦し、セットカウント0-2敗戦しました。2戦目は、猿払レインボーと対戦し、2－0で快勝し、2位となり、10月31日(土)から士別市で開催される全道大会出場権を獲得しました。
女子の部では、4チームによるトーナメント戦が行われ、初戦でレガーレVC.Jrと対戦し、セットカウント0-2で敗戦しました。3位決定戦では、利尻サンダースに2-0で勝利し、3位となりました。
9月12日(土)には、深川市の総合体育館などで、「第24回北海道スポーツ少年団バレーボール交流大会(全道大会)」が開催され、宗谷地区の代表として、女子の部に、幌延ウィングガールズが出場しました。
予選ブロックで、神代VC少年団(函館地区)と対戦しましたが、善戦するも0-2で敗戦しました。敗者復活戦では、遠軽クラブJrスポーツ少年団(オホーツク地区)と対戦しましたが、0-2で敗戦し、決勝トーナメント進出とはなりませんでした。



